

水辺の生き物探し

沢に住む水生生物を探してみましよう。清流にしかすめない生き物がたくさんいます。



ねらいとして考えられるもの

・本所の近くを流れる川の生き物を観察して、生き物の種類・川の環境などを記録し、身近な環境について考えられるようにする。

可能な活動場所

横瀬川（第1駐車場の横）、大平入沢（炊事場横）

所員の指導	対象	月	人数	所要時間	費用
	小学生以上	7~9	10~60人	2時間半	無料

団体が準備するもの

タオル、水靴または替えの靴、バケツ、医薬品

げんきプラザが準備するもの

箱メガネレンタル1つ 100円（8つまで）

実施要領

導入

- ① 動機づけ（下記「指導のポイント・展開のアイデア」参照）
名栗げんきプラザ付近を流れる川には、どのような生き物がいるだろうか。
- ② 安全上の注意（下記「留意点」参照）

実施

- ① 水の中にいる生き物をさがし、集める。
 - ・どのような場所にいるか
 - ・自分が住んでいる場所の川と比較する。（汚れ・水温・水量・石など）
- ② 集めた生き物を大まかに分ける
 - ・からだのつくりを観察する。
- ③ 観察したことを記録し、まとめる。

片付け

- ① 生き物を川へ返す。
- ② 道具を片付け、ゴミがないか確認する。
- ③ けが人の有無を確認

まとめ

- ・ふりかえり
- ・下記「指導のポイント・展開のアイデア」参照

留意点

- ① 前日の天候により増水の場合もあるので、水量のチェックを行う。
- ② 最高水温は約 15℃なので、低体温症に注意。
- ③ とがった石が多いので、足元はかかとのしっかりした水靴を着用する。
- ④ 活動範囲を決め、それ以外の場所には行かない。
- ⑤ 必要以上の生き物を集めない。
- ⑥ 観察が終わった生き物は元に戻す。

指導のポイント・展開のアイデア

- ・どんな生き物の仲間が多くいたか。
- ・どんな場所に生き物はいたか。
- ・川のゴミや汚れはどうだった。
- ・自分が住んでいる場所の川と何がちがうか。